

小学部 6年 生活単元学習 学習指導案

日 時：令和7年9月22日（月）10：35～11：20

場 所：小学部6年1組教室、小学部多目的教室

指導者：〇〇（T1）〇〇（T2）

〇〇（T3）〇〇（T4）

1 単元名 ようこそ！ろくいちすまいるらんどへ ～1年生と遊ぼう！～

2 児童と単元

(1) 児童について

本学年は、男子5名、女子4名の計9名である。男子1名は車椅子を使用しており、集団の半数にあたる5名が、自閉スペクトラム症を有している。普段は2学級に分かれて過ごしており、実態差が大きい集団であるが、生活単元学習の中心単元は学年で行っている。

全員が、簡単な言語での指示を理解して行動できる。また全員が、言葉で話す、選択肢から選ぶなど、自分なりの方法で思いを表すことができる。これまで教師の支援を受けながら、自分たちの気持ちや意見を出し合って物事を決めるなど、児童同士でやり取りする経験を重ねてきている。初めての活動を苦手としている児童もいるが、「友達と一緒にやってみよう」という気持ちをもって取り組むことができる。

6年生として、下学年の手本となりたいという思いから、挨拶や発表に積極的に取り組む姿が増えてきた。特に1年生への関心が高く、教室に遊びに行ったり、優しく話し掛けたりしている様子が見られる。しかし、相手の思いを汲めず、一方的な関わりになることもある。

(2) 単元について

年度初め、児童に思いや願いを聞き取ったところ、「友達といろいろなことにチャレンジしたい」「他学年とたくさん交流がしたい」「小学部のリーダーとして頼られたい」などの願いをもっていることが分かった。児童は昨年度、自分たちが作ったゲームセンターと屋台に低学年を招待した経験があり、交流への期待や意欲が大きい。1学期は、1年生と一緒にじゃがいも掘りをしたり、昼休みに歯磨きの仕方を教えに行ったりするなどの交流を重ねており、「1年生ともっと仲良くなりたい」「一緒に遊びたい」という気持ちが高まった。

本単元では、1年生との交流会に向けた準備を行う。どうしたら1年生と楽しく遊べるのか、喜んでもらえるのかを考える中で、1年生の好きなものや苦手なものを知って、主体的に遊び場や招待状の制作に取り組む児童の姿を期待したい。夏季休業前、今後の交流に向けた話し合い活動では、「一緒にかくれんぼがしたい」という意見が最も多く挙がった。かくれんぼは、ルールがシンプルで、体を動かしたり繰り返しのやり取りをしたりして友達とコミュニケーションを図ることができる遊びである。また、遊び場は、1年生の好きな色やもので装飾したり、隠れられるように工夫をしたりしながら制作することができる。交流を通して、自分から1年生に話し掛けたり、目線を合わせてやり取りを楽しんだり、思いやりの気持ちを表現する姿にもつながると考える。学年の仲間と協力する楽しさや達成感を経て、他学年との関わりがさらに広がることを期待し、本単元を設定した。

(3) 指導に当たって

目標を達成するために以下の手立てに留意し、指導に当たる。

- ・活動の流れやゴールまでの見通しがもてるよう、顔写真やイラストの入った単元計画、一時間の流れを提示する。交流の準備は、遊び場を作る、遊ぶ、振り返るという流れで繰り返していく。
- ・自分たちでやり遂げる経験ができるよう、児童主体の話し合いの場を設定する。自分の思いを表出したり、友達の意見を聞いたりできるように、教師は選択肢や話形を示したり仲立ちをしたりする。
- ・制作活動は、児童同士で協力したりやり取りしたりする場面が生まれるよう、一人では制作が難しい大きな素材を準備したり、児童の実態を考慮した役割分担や活動を工夫したりする。
- ・1年生に合わせた関わりができるよう、休み時間など授業以外でも交流の機会をもつ。また、交流会は2回設定し、一人一人が交流相手を意識できるように、1年生と6年生のペアでの活動や、1年生の学級担任へのアンケートを学習活動に取り入れたりする。
- ・交流に向けた自分たちの活動を評価できるように、活動のチェック項目を設定する。
- ・1年生が楽しんでいる姿に気付いたり確かめたりできるように、写真や動画を活用して振り返りを行う。

3 目標

(1) 1年生の好きなものや関わり方を知り、相手に合わせて遊ぶ。

【知識及び技能】

(2) 1年生が楽しむことをイメージし、どんな遊び場がいいのかを考えて制作したり、友達と思いを伝え合ったりする。

【思考力、判断力、表現力等】

(3) 交流会の成功に向けて、友達と協力したり自分の役割を果たそうとしたりする。

【学びに向かう力、人間性等】

4 目標に対する評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 1年生の好きなものが分かり、遊び場や招待状に取り入れようとしている。 ② 1年生と目線を合わせて、話し掛けたり一緒に隠れようとしていたりしている。	① 1年生が喜ぶか、かくれんぼで遊べるかなどを考えたり、チェックしたりしている。 ② 自分の頑張ったことや1年生のために工夫したことを友達に伝えている。	① 仲間と協力して一つの目的を達成する楽しさや達成感を味わう。

5 単元計画（総時数18 本時14／18時間）

時数	学習内容	評価の観点			主なねらい
		知	思	主	
4	作戦会議をしよう① ・ 1年生とどんな活動がしたいのかを話し合う。 ・ 1年生の好きなものを考えたり、1年生の担任にアンケートを取ったりして、情報収集をする。(アンケート①) ・ 1年生の好きなものを参考に作る物を決める。	①	②		・ 自分の気持ちを言葉や身振りで伝えたり、選択肢から選んだりして友達に伝える。 ・ 1年生の好きなもの(苦手なもの)を知る。 ・ 交流までの流れに見通しや期待感をもつ。
4	作ろう、遊んでみよう① ・ 1年生の好きなもの(色、キャラクター、遊びなど)を取り入れた遊び場(家、テント等)を制作する。 ・ かくれんぼができるかを確認する。	①	① ②		・ 話し合ったことを基に、友達と協力して制作に取り組む。 ・ 活動表のチェック項目に沿って、制作した物を確認めたり、感想を伝え合ったりする。
1	招待状を作ろう ・ ペアの友達に招待状を作成する。 ・ 1年生に招待状を届ける。	① ②			・ ペアの友達に向けて、大きく丁寧な文字で招待状を書く。 ・ 目線を合わせて、「〇〇さん、ろくいちすまいるらんどに来てください」と話し、招待状を渡す。
1	ようこそ！ろくいちすまいるらんどへ① ・ 1年生を招待し、楽しんでもらえるよう、遊び場の紹介をしたり、ペアの1年生を誘って一緒に遊んだりする。 ・ 1年生から交流の感想を聞いたり、担任にアンケートを取ったりする。(アンケート②)	②		①	・ 1年生と楽しく交流できるよう、友達と協力したり、自分の役割を果たしたりする。 ・ ペアの1年生の名前を呼んで話し掛けたり一緒に行動したりする。 ・ 1回目の交流の達成感を味わうとともに、もっと楽しませたいという気持ちをもつ。
1	作戦会議をしよう② ～もっと楽しんでもらうために～ ・ 1回目の交流を動画やアンケート等で振り返る。 ・ 遊び場をレベルアップさせるための考えを話し合う。	①	②		・ 1年生の表情や様子に着目しながら、交流を振り返り、気付いたことを伝え合う。 ・ 2回目の交流でさらに楽しんでもらえるように、どんな工夫ができそうか意見を出し合う。

3 (本時 3 /3)	作ろう、遊んでみよう② ・1年生にさらに楽しんでもらえるよう、遊び場を改良する。 ・危なくないかを遊んで確かめる。	①	① ②	・遊び場の形や大きさを変えたり、材料を付け足したりするなど、工夫して制作する。 ・よかった点や改善点(こうしたらもっとよくなる)を伝え合う。
2	招待状を作ろう ろくいちすまいるらんどを完成させよう ・ペアの友達に招待状を作成する。 ・1年生に招待状を届ける。 ・ろくいちすまいるらんどを完成させる。	① ②	①	・見やすさや装飾など、相手が喜ぶ招待状を考えて、制作する。 ・望ましい入室の仕方や渡し方を考えて、招待状を渡す。 ・ろくいちすまいるらんどを仕上げ、交流への期待や意欲を膨らませる。
1	ようこそ！ろくいちすまいるらんどへ ・友達と協力し、1年生をもてなしながら、一緒に交流を楽しむ。 ・1年生から交流の感想を聞いたり、担任にアンケートを取ったりする。	②	①	・1年生に交流を楽しんでもらえるよう、友達と協力したり、自分の役割を果たしたりする。 ・自分から1年生と関わり、一緒に交流を楽しむ。
1	振り返ろう ・2回目の交流を動画やアンケート等で振り返る。 ・交流が成功した理由を伝え合う。		①	・1年生に喜んでもらったことや、みんなで協力しやり遂げたことを認め合う。 ・次はどんな交流をしたいかを話し合い、期待感をもつ。

6 本時の計画

(1) 全体の目標

- ・1年生と楽しく、安全に隠れて遊べるように、ろくいちすまいるらんどを準備したり、工夫した点や遊んで確かめた感想を伝え合ったりする。 【思考力、判断力、表現力等】

(2) 児童の実態と目指す姿

児童	実態	単元を通して目指す姿	本時の目標
A 男	自分の意見に自信がなく、周囲の発言や意見に流されやすいが、伝える場面で積極的に発言できる。 関わり方が分かると、下学年の友達に自分から優しく接することができる。	・1年生が喜びそうなアイデア等、自分の考えをもち、制作したり友達に伝えたりする。 ・「〇〇さん、こっちだよ」等自分から言葉を掛けてペアの1年生と一緒に活動する。	・1年生が安全に遊べるかを確認し、自分なりの言葉で伝える。
B 男	こだわりがあり、自分の意見を通そうとすることがある。選択肢からしたいことを選んだり、言葉で伝えたりできる。 学級の友達や教師等、親しい相手に、自分から関わりを求めることができる。	・1年生の好きな物を取り入れながら制作をする。 ・自分からペアの1年生の手を引いたり、言葉を掛けたりして関わる。	・1年生のために工夫したことを、実物や写真を手掛かりに伝える。
C 女	気持ちを整理する時間をとることで、友達の意見を受け入れ、気持ちを切り替えたり譲ったりできる。 下学年の友達に優しく関わろうとするが、関わり方が一方的になってしまうことがある。	・友達の意見を受け入れながら、制作する。 ・視線を合わせたり、名前を呼んだりしながら、ペアの友達と一緒に活動する。	・1年生の気持ちや喜ぶことを考えながら制作に取り組む。

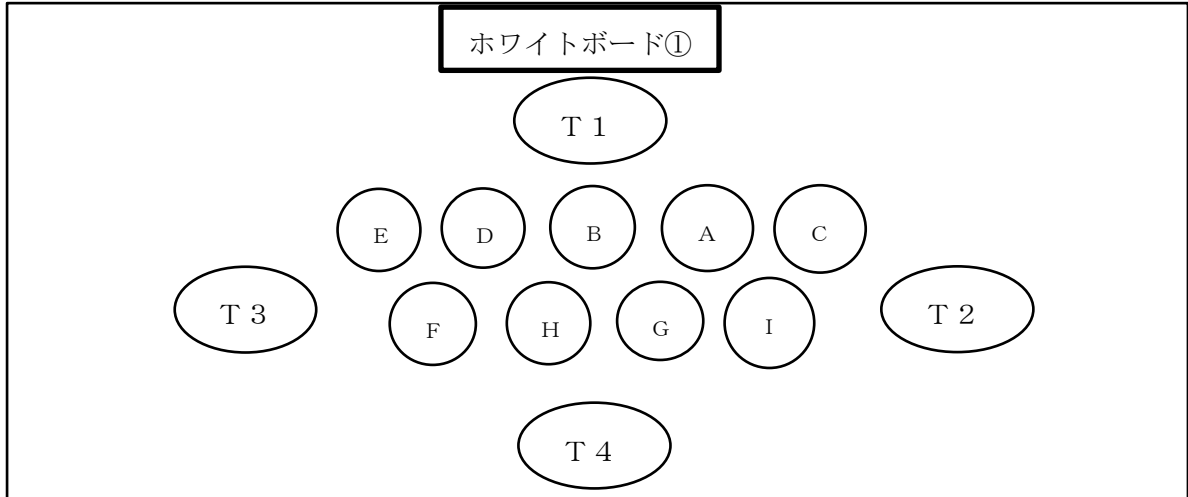
D 女	<p>積極的に自分の意見を話したり、友達の意見を聞いたりする。</p> <p>下学年の友達と一緒に遊んだり、「どうしたの?」「おいで」と優しく話し掛けたりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生のことを考えながら意見を出したり、制作に取り組んだりする。 ・ペアの1年生の気持ちや動きに合わせて、話し掛けたり遊んだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・制作物にどのような工夫したのか、理由を付けて分かりやすく報告する。
E 男	<p>体調や気持ちに波があるが、積極的に意見を話したり、友達の意見を聞き、まとめようとしたりする。</p> <p>下学年の友達との関わり方に恥ずかしさを感じることもあるが、相手の反応を見ながら優しく関わることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生が喜んだり、楽しんだりできるようなことを考えて、意見を出したり制作をしたりする。 ・ペアの1年生に合わせた話し方や誘い方をしながら一緒に遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「1年生が喜ぶ」ことをイメージして制作をしたり、制作物をチェックしたりする。
F 男	<p>自分の思いを写真やイラストなどの選択肢から選んで伝える。教師と一緒に、「〇〇さん、お願いします」と依頼したり、物の受け渡しをしたりできる。</p> <p>遊具を譲るなど、下学年の友達と穏やかに場や物を共有して遊ぶ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・友達や教師の支援を受けながら、自分の気持ちを選んで伝えたり、制作に取り組んだりする。 ・ペアの1年生の顔を覚え、教師を介して、目を合わせる、手を添えるなどの関わりをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の頑張った部分、喜んでほしい相手(ペアの1年生)を指さして伝え、活動表に花丸を貼る。
G 男	<p>積極的に自分の気持ちや意見を発表する。音声チェックがあり、話していることが分かりづらいことがある。</p> <p>面倒見が良く、下学年の友達に積極的に話し掛け、関わりをもとうとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生のために作りたい物を考えたり、1年生の好きな物を取り入れて制作したりする。 ・ペアの1年生と目線を合わせてゆっくり話し掛けたり、一緒に遊んだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊んだ感想や制作物の良かったところを見つけて伝える。
H 女	<p>好きな物ややりたいことなど、選択肢から自分の気持ちを選ぶ。</p> <p>関わったことのある特定の友達には、名前を呼んだり、自分から挨拶をしたりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・やりたいことを選択し、自分の役割が分かって、制作活動に取り組む。 ・ペアの1年生の名前を覚えて呼んだり、優しく言葉を掛けたりしながら一緒に活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師と一緒に遊具の安全を確かめて、友達に伝える。
I 女	<p>体調や気持ちに波があり、不安定なときは、暴言や他害がある。</p> <p>活動の流れや自分の役割に見通しをもつことで安心して活動に取り組む。</p> <p>学年以外の友達との関わりが少なく、近くの教師を介して自分の要求や気持ちを伝えている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安定した気持ちで、自分の気持ちや要求を伝えたり、友達や教師の働き掛けに応じたりする。 ・教師を介して、ペアの1年生に優しく言葉を掛けたり、楽しい雰囲気や場を共有したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・制作物を見て、「〇〇を頑張りました。〇〇さんに喜んでほしいです」と発表する。

(3) 学習過程

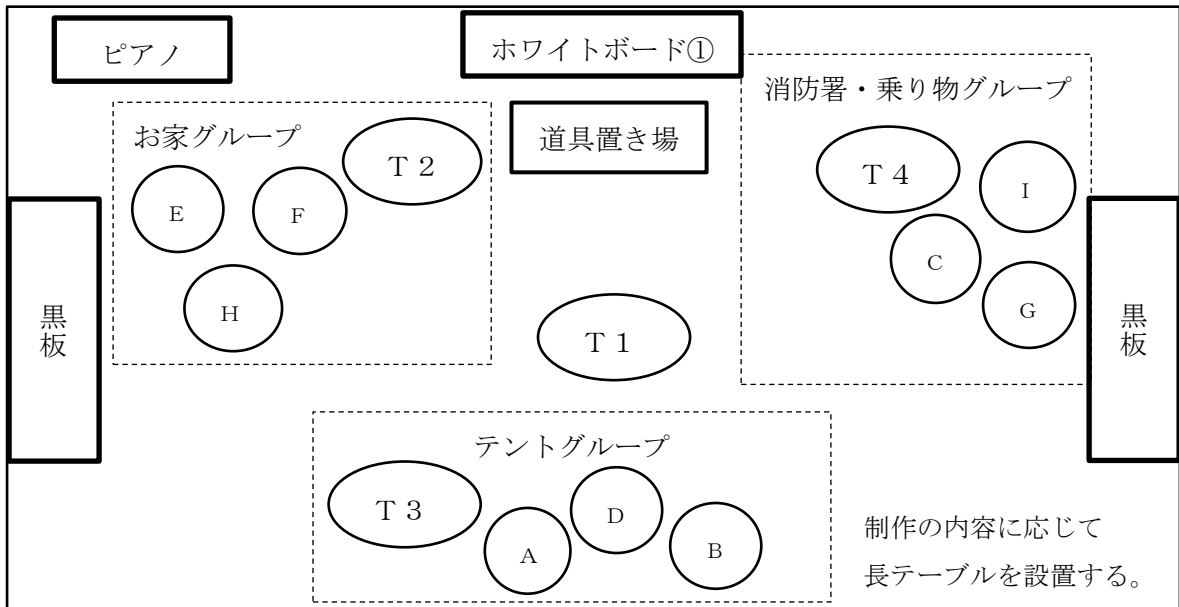
時間	学習活動 めあて 振り返り	指導上の留意点等 ・教師の支援 評価基準
7分	1 前時までの振り返り、本時のめあてを知る。 めあて あんぜん で たのしい ろくいちすまいるらんに レベルアップさせよう。	<ul style="list-style-type: none"> 前時までの活動を思い出せるよう、単元計画や前時の活動の様子を写真で提示する。 めあてを意識できるよう、一部を空欄にし、児童の言葉でめあてを完成させる。 めあてをより具体的にするために、前時までの活動状況を踏まえ、グループごとの「今日のレベルアップポイント」を押さえる。 (A) (B) (C) 本時のめあてをつかむことができるよう、めあてやレベルアップポイントをイラストを添えて提示する。 見通しをもてるよう、グループに分かれて、活動内容の確認や役割分担等をする時間を設定する。 (D) (B) (C) 自分の得意なことややりたいことを表出できるように、選択肢から役割を選ぶ。
17分	2 ろくいちすまいるらんどを改良する。	<ul style="list-style-type: none"> 交流当日をイメージしやすいように、多目的教室に移動して制作を行う。スムーズに制作活動に入れるよう、材料や用具、前時までに作った制作物を多目的教室に準備しておく。 レベルアップのポイントを意識できるよう、アンケート結果やチェック項目を示した活動表を掲示する。 (D) 安定した気持ちで活動できるように、グループ内の役割や参加の仕方を、事前に選んだり決めたりしておく。また、友達からの働き掛けに応じられるように、T4が仲立ちをする。 友達と協力できるように、「〇〇さん大変そうだよ」と様子を伝えたり、依頼の仕方を知らせたりする。
12分	3 ろくいちすまいるらんどをチェックする。 (1) グループごとに報告を行う。(5分) (2) ろくいちすまいるらんどで遊ぶ。(7分)	<ul style="list-style-type: none"> 遊び場を体験的にチェックできるよう、自由に遊ぶ時間を7分間設定する。 グループごとにどんな工夫をしたのかが分かり、チェックし合えるように、遊ぶ前に活動を報告し合う。 チェックすることを意識できるよう、「〇〇さんが喜びそうだね」「危ないところはないかな」など、チェック項目に沿った言葉掛けを行う。
7分	4 本時の振り返りを行う。	<ul style="list-style-type: none"> 本時の学びを実感できるように、制作物の学習開始前と学習後の状態の変化を写真で提示する。 友達と認め合えるよう、遊んだりチェックしたりした感想を発表し合う。 めあての達成状況が視覚的に分かるよう、グループごとに、活動表に花丸を付けていく。 言葉で伝えることが難しい児童が、思いを伝えられるように、選択肢や話型、ジェスチャーを示したり、言葉を代弁したりする。
振り返り <ul style="list-style-type: none"> お家の中で〇〇して遊べるよう、中に〇〇を作った(入れた)。 1年生が喜ぶように、テントに電球をつけた。 ダンボールがギザギザしていないか確かめた。 		評価基準 <ul style="list-style-type: none"> 「レベルアップポイント」が分かり、グループの友達と1年生が楽しむための工夫をしたり、遊具の安全を確かめたりしていたか。【活動の様子、発言】 活動を振り返り、工夫した点やチェックしたことなど、友達に伝える姿が見られたか。【振り返り、発言】
1分	5 次時の予告をする。	<ul style="list-style-type: none"> 次時に見通しや期待がもてるよう、単元計画を見ながら、次時の活動を伝える。

(4) 配置図

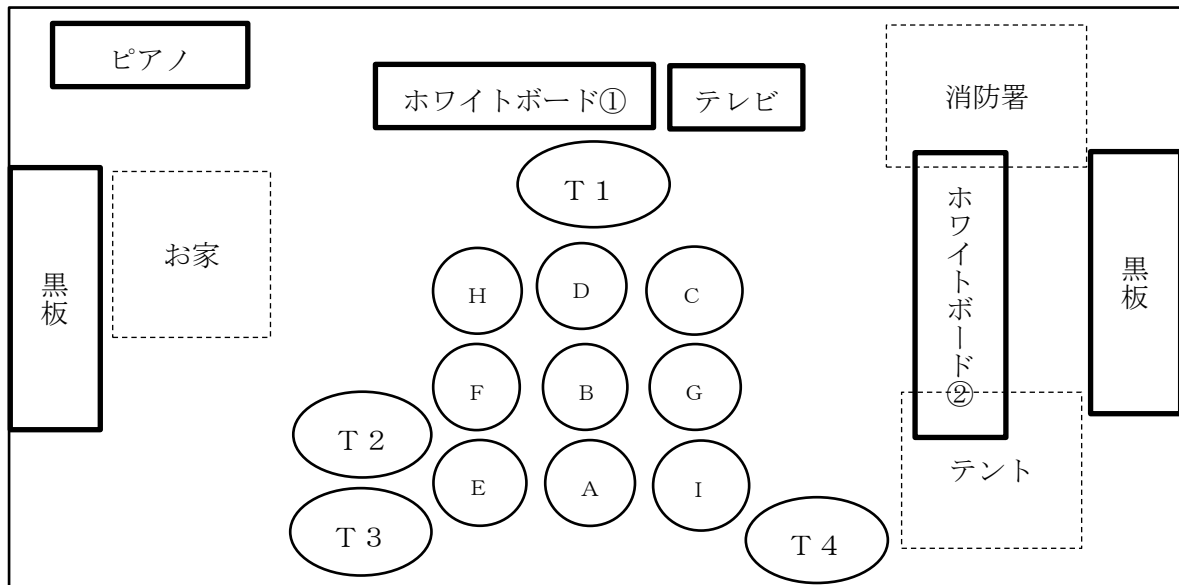
活動1 (6年1組教室)



活動2 (多目的教室)

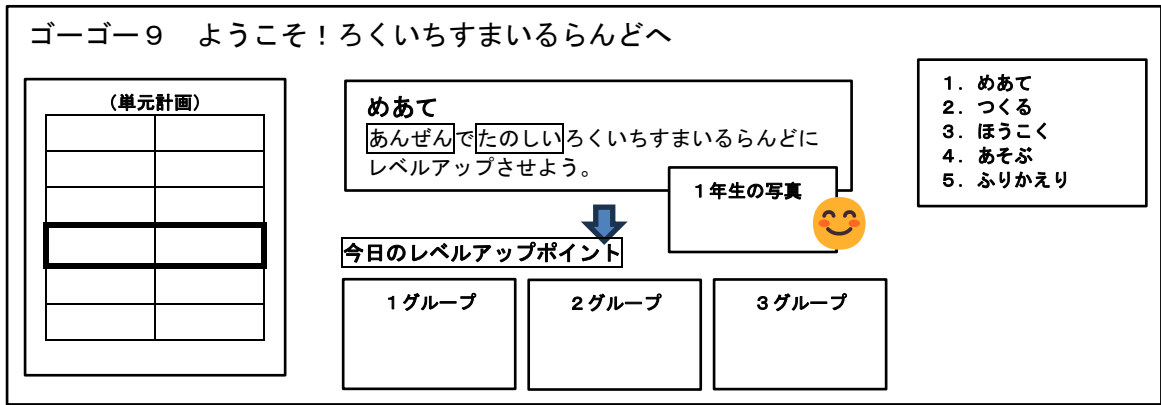


活動3～5 (多目的教室) ※活動4で、テレビ、ホワイトボード②を設置する。



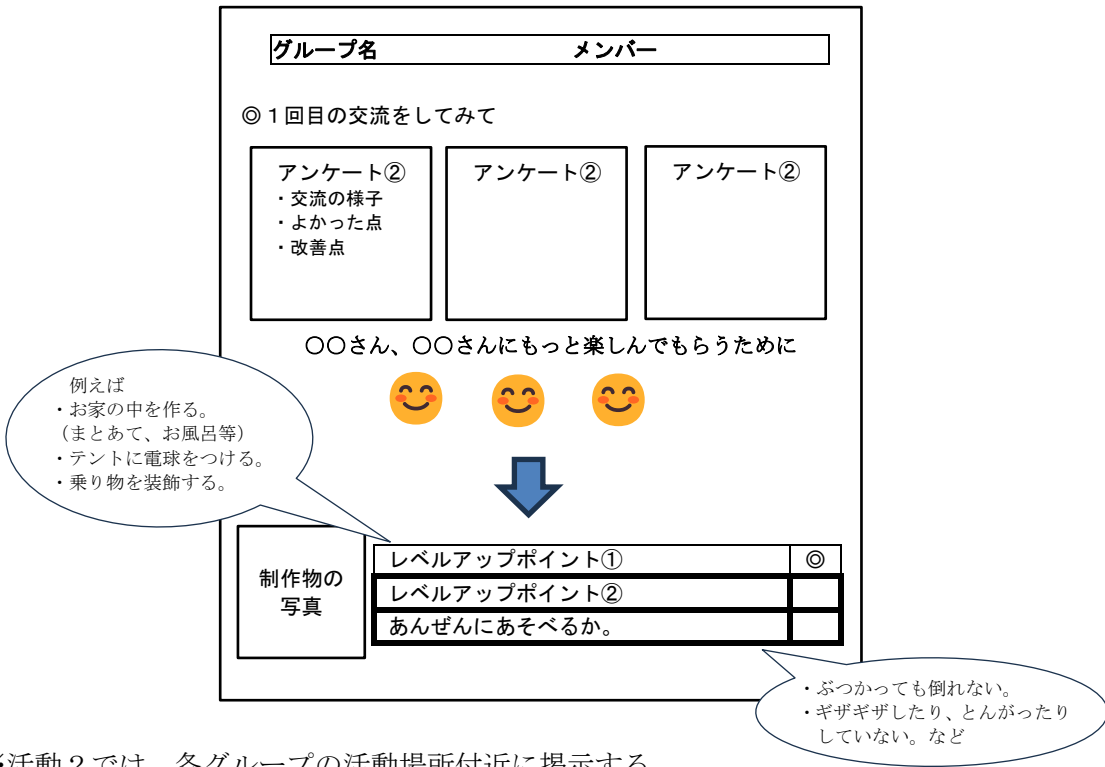
(5) 板書計画

ホワイトボード①



※活動2で、6年1組教室から小学部多目的教室に移動。

活動表 (グループごと)



※活動2では、各グループの活動場所付近に掲示する。

※活動4では、ホワイトボード②にまとめて掲示する。